

## サインづくりの先進事例を見学しました！ 南永田山王台連合町内会「道の愛称プロジェクト」見学報告

11月3日（祝）、道に愛称をつけてサインを取り付けている先進地区である、南永田山王台連合町内会へ見学に行ってきました。この地区は京急井土ヶ谷駅と弘明寺駅の西にあり、10自治会800世帯の地区です。地区の半分は標高50mほどの台地を切り開いた一戸建て住宅地、半分はそこから30mほど下った谷戸の田んぼが住宅地になった地区です。双方の地区を繋ぐ道が少なく、道の名前がないためお互いにどの道を指しているのかわからないというのが困りごとでした。

そこで住人のグラフィックデザイナーである堀木さんが仲間に声をかけ、道に名前をつけること、それをサインにして道に表示することを計画しました。2019年の



道の名前を示す手作りのサイン

ことです。プロジェクトを進めるコアメン

バーは7人、堀木さん制作のわかりやすくきれいな「プロジェクトニュース」を定期的に発行し、全世帯に配布しました。道の名前は全世帯の投票にし、周辺の3つの小学校、2つの中学校に必ず声をかけ、子どもたちに名前つけから看板製作まで参加してもらいました。道の名前サインは手作り、家のフェンスなどに取り付けています。道の名前の横には小学生が描いた絵も取り付けてより暖かい雰囲気になっています。また、地元の中学校の美術部が地区の大きな地図を描き、それも目立つ場所に掲示しています。道の愛称プロジェクトが町にとってもいい効果をもたらしていました。



地元の中学校美術部が制作した地図

## 三ツ沢池と大池道路 地域の歴史紹介コーナー

かつて神奈川区との境にある保土ヶ谷区峰沢町に「三ツ沢池」という19,800㎡にも及ぶ広大な池があったのをご存じの方はそう多くはないと思います。この池は滝ノ川源流の水を貯水し、灌漑（かんがい）用溜池として利用され近くの水田を潤す重要な役割を果たしていました。水はとても澄んでいて評判の池であり、戦前には貸しボートが浮かんでいたこともあったそうです。地元では「大池」と呼ばれていました。筆者が幼少の頃、父に連れられてこの池にあった釣り堀に訪れた記憶があります。へら鮒が釣れていたと思います。

しかしこの池は昭和30年代末に横浜駅西口地下街開発工事の残土で埋め立てられ消滅してしまいました。その灌漑用水は暗渠（あんきょ）となり上部の道が「滝ノ川あじさいロード」を呼ばれ今では小学生の通学路になっています。また、埋め立てられた大池の跡地には集合住宅が建設され、その前のバス停には「三ツ沢池」と名付けられていて、ここに池があったことを示しています。

「大池道路」は昭和6年に資産家で市会議員を勤めた田口良太郎氏が不況時、近隣の農民救済の市事業として「和田愛児園」から峰沢町に至る道路を私財を投じて建設しました。この貢献事業を称えた「顕彰碑」が大池道路から常盤台小学校に上る道の信号機の脇に立てられています。

この道路ができたことで沿道に県営住宅や市営住宅が相次いで建設され、住宅ラッシュとなり昭和30年代にはアスファルト舗装がなされ相鉄バスが和田町から通り、後に東神奈川駅までのバス路線が運行されました。その後、「大池」と呼ばれていた三ツ沢池を通る道路だったので、いつしか「大池道路」と名付けられ、現在では上星川駅から横浜駅西口に至るバス路線が運行されています。



昭和16年頃の三ツ沢池

### 編集後記

令和4年度の地域まちづくりニュースは3回発行することが出来ました。昨年1年間読みやすい紙面づくりを目指して紙面のデザインを工夫して来ましたが如何でしょうか？

今後も「羽沢横国まちづくり協議会」を身近に感じていただけるように精進いたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。（広報グループ一同）

発行： まちづくり協議会 045-339-5701（常盤台地域ケアプラザ）

## 第51回 2022/9/12 イスづくりWS 自分たちの手で イスを仕上げよう

これまでのWSでアイデアを出して設計し、組み立てを行ったイスに色塗りを行いました。保土ヶ谷中の生徒や親子連れにも参加していただき、個性豊かなイスができました。



## みんなで力を合わせた手作りベンチ、 ついに完成！！

### 横浜国大ワークショップ報告

横浜市常盤台地域ケアプラザにて



## 第52回 2022/11/12 とどまりたい場所づくり設置体験WS 作ったイスを街に置いて座ってみよう 地域課題調査まち歩き



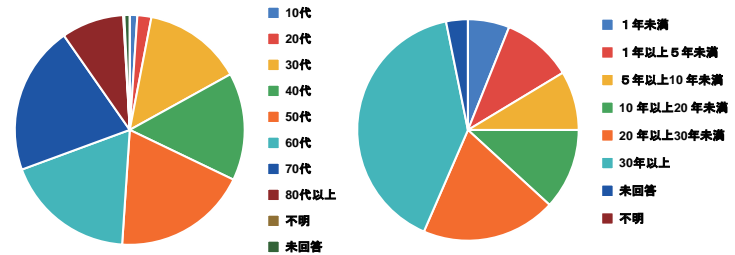
実際に街に置かれたイスに座って振り返りを行うとともに、街歩きを行い地域の課題を明らかにしました。設置されたイスで思い思いにくつろぐ姿が見られました。



この度はお忙しい中、まちづくりアンケートにご協力いただきありがとうございます。羽沢横浜国大駅周辺地域のまちづくりを推進する上で、地域の課題を調査し、その課題に取り組むために、アンケート調査を行いました。その結果、660 名の方からのご回答をいただきました。3,899 部

を配布し、回答率は 17% で目標の 15%はクリアできました。また、スマホ時代を反映してか 45%が WEB での回答となっています。本活動は住民みなさんの声を確認しながら進めるため今後も何回かアンケート調査を行いますのでご協力をお願い申し上げます。以下に回答結果を紹介します。

## 回答結果報告



回答者の年齢は、70 歳代が 21% と最も多く、2 位 50 歳代の 19%、3 位 60 歳代 18% で、4 位 40 歳代 15%、5 位 30 歳代 14% と各年代層のバランスがとれています。  
居住年数は 30 年以上 40%と最も多く次に 20 年以上 30 年未満 20%、10 年以上 20 年未満 12%と地域に他地域から越してきて定着した住民が 7 割を占めています。

### 1、地域を「今より住みやすいまちにする」ために、重要だと思う課題を 5 つ選んで下さい。

1 位	近くにお店が欲しい	389(58.9%)
2 位	誰もが安全な歩行ができるまち	345(52.3%)
3 位	地域の防犯に取組む	326(49.4%)

### 2、このまちの安心・安全につながっていると思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	パトロールをしている	283(42.9%)
2 位	ゴミが落ちていない	210(31.8%)
3 位	地域のコミュニケーションがある	202(30.8%)

### 3、このまちの防災・防犯に関して課題だと思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	夜暗い	389(58.9%)
2 位	道が狭いので火災が心配	312(47.3%)
3 位	歩道が少ない	301(45.6%)

### 4、まちへの愛着や地域らしさにつながっていると思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	自然が多い	389(58.9%)
2 位	大学がある	256(38.8%)
3 位	都会っぽくない	249(32.7%)

### 5、まちへの愛着や地域らしさに関して課題だと思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	店が少ない	478(72.4%)
2 位	喫茶店や居酒屋がない	256(38.8%)
3 位	地域特有のお店がない	243(36.8%)

### 6、このまちを歩いて楽しいと思える理由をいくつか選んで下さい。

1 位	閑静で良い	272(41.2%)
2 位	季節を感じられる	263(39.8%)
3 位	富士山が見える	239(36.2%)

### 7、まちの歩行空間について課題だと思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	狭い道が多い	447(67.7%)
2 位	子供、子連れには歩きにくい	231(35.0%)
3 位	整備されていない道が多い	226(34.2%)

### 8、この町の暮らしやすさにつながっていると思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	都会すぎず田舎すぎない	366(55.5%)
2 位	ほどよく緑がある	363(55.0%)
3 位	国大や公園等広い所が身近にある	305(46.2%)

### 9、まちの暮らしやすさについて課題だと思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	消費生活には不便	391(59.2%)
2 位	車が無いと不便	346(52.4%)
3 位	小売店が少ない	338(51.2%)

### 10、まちの異世代・異文化交流につながっていると思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	お年寄りの方と関わりがある	206(31.2%)
2 位	国大と関わり合いがある	171(25.9%)
3 位	お祭りで交流した	151(22.9%)

### 11、まちの異世代・異文化交流について課題だと思うものをいくつか選んで下さい。

1 位	関わる機会がない	384(58.2%)
2 位	世代間交流は少ない	271(41.1%)
3 位	子供、外国の方に会わない	122(18.5%)

以上の集計結果に加えて、今回のアンケートでは、記述回答が多かったことが特筆されます。その記述を紙面の都合上ご紹介できませんが、多かったキーワードを分類すると、①道路 ②交差点 ③駐車 ④防犯 ⑤ゴミ ⑥街並み ⑦緑化 ⑧景観 ⑨商業施設 ⑩コミュニティ ⑪子育て ⑫バリアフリー ⑬サイン ⑭国大となります。

今後、各設問に対するアンケート回答・

記述回答・キーワードを分析して、羽沢横浜国大駅周辺地域の課題を決めて、それに対する対策を練り、「羽沢横国地域まちづくりプラン」の素案を令和 4 年度中にまとめます。令和 5 年度中にその素案を住民の皆様に見ていただき、ご意見をいただいて原案にまとめて令和 6 年度に横浜市へ提案して計画実施がスタートしますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

### ●現在までの活動

サイン製作・設置グループでは、

- ①坂・道名称サイン
- ②歴史・特産品紹介サイン
- ③ギャラリー展示サイン

の三種類設置について検討してきました。

①については、寸法（450 mm × 200 mm）・表示内容等が確定し、耐久性等を踏まえて業者によるサンプル作成に入っています。

②については、常盤台地区 4 ケ所・羽沢地区 4 ケ所の表示内容等を、11 月末を目途に検討中です。

③については、設置場所を羽沢横浜国大駅前と国大敷地内の 2 ケ所とし、展示内容は

- ＊作品等の提示は、園児から大人（地域住民）まで幅広い世代に対応。
- ＊自由研究の作品・地域の歴史・今昔写真・祭りの写真等を掲出。
- ＊展示期間や学校等の団体には、今後協力を求めていることになります。

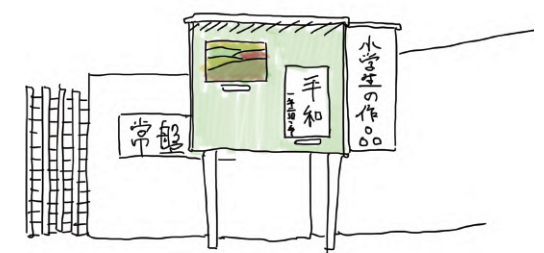
展示ギャラリーは設置場所が、駅前（商業施設・交流空間・都市型住居）と国大敷地内では環境の違いが考えられるため、現時点では展示内容の確定に至らず継続審議となります。



坂・道名称サイン現状案



歴史特産品紹介サインイメージ



ギャラリーサインイメージ